



ドイツ視察に関するシンポジウムに参加

5月後半から6月にかけて、現地の医療・介護保険と高齢者の暮らしについて視察するためドイツを訪れました。アライブ4号でもご報告しましたが、そのドイツ視察に関するシンポジウムが東京で行われたのでパネリストとして出席しました。

ドイツから学ぶ介護保険シンポジウム

2018
12/1

ドイツ高齢者ケア視察団の報告会・現地レポート会が開催されました。

ドイツの高齢者ケアについて

ジャーナリストの浅川澄一氏によるドイツの高齢者ケアについての講演、京都大学名誉教授・社会保障審議会会長の西村周三氏による介護保険制度の展望、日独比較の視点からの講演が行われました。また、NHK元解説委員の小宮英美氏から、ドイツのホスピスや認知症ケアシェアハウスなどを視察してドイツで印象に残ったことなどの発表がありました。

ドイツでの質の高いホスピスケアの実践

小宮英美氏について、私がドイツのホスピスケアの先進性について発表をしました。ドイツでは施設ホスピスにおいても在宅ホスピスにおいてもボランティアがとても活躍していて、レベルの高いホスピスケアが実践されていました。またベルリンでは、シェアハウスという社会資源を活用して、この問題に対応していることを報告しました。シンポジウムでは日本でも介護保険に現金給付を導入する時期なのか、あるいは、また今後の高齢化社会に向けて、成年後見人制度が有効に活用されること、Advance Care Planning (人生会議の手法を用いてその人らしい日々が最後まで続けられる時代を目指したいという意見があり、多くの賛同を得ていました。ドイツと日本を比較することで、我々の現状の課題がより理解でき、今後の方向性のイメージがつかみやすくなった、有意義な会となりました。



Advance Care Planning (ACP)とは…自らが希望する医療・ケアを受けるために、大切にしていることや望んでいること、どこでどのような医療・ケアを望むかを自分自身で前もって考え、周囲の信頼する人たちと話し合い、共有すること。愛称「人生会議」。

『先行するドイツから学ぶ介護保険』
日本と違う「現金給付、部分保険、看取りケア」について

日時・会場

日時:2018年12月1日(土)15:00~18:00
会場:ワイム貸会議室四谷三丁目RoomA
(新宿区四谷3-12 丸正総本店ビル6F)

参加者

松井直樹(NPO法人国際高齢者サービス研究センター代表)
浅川澄一(元日経新聞編集委員・ジャーナリスト)
西村周三(京都大学大学院名誉教授、社会保障審議会会長)
小宮英美(ジャーナリスト、NHK元解説委員)
月岡幹雄(医療法人誠医会理事長/福井県越前市)
石川多美(有限会社ウェルハート マネージャー/愛知県半田市)

忘年会&職員表彰 12/14 in ホテルクラウンヒルズ武生

毎年恒例の「誠医会 忘年会&職員表彰」を行いました。毎年職員間で「感動職員」の推薦を行い、表彰していますが、今年は初めての試みで、患者様・利用者様アンケートでも職員の推薦をお願いしました。内部の推薦と、外部のお客様の推薦をポイント制にして集計し、表彰を行いました。最優秀職員賞は誠医会のリハビリ部門をまとめてくれている作業療法士の高木舞さんでした。忘年会には職員と職員の子ども達24名も参加し、「誠医会H30年の活動報告」「資格取得者の発表」「H31年活動予定」を報告。たくさんの方にチャレンジした1年を振り返りました。ビンゴ大会で盛り上がり、最後にいつもお父さんお母さんを応援してくれる子ども達にクリスマスプレゼントが渡されました。

優秀賞職員

- ・今村 紘康さん
- ・米谷 比呂子さん
- ・山本 まゆみさん
- ・小林 園恵さん



アンケートのご協力ありがとうございました



12月に患者様・利用者様アンケートを実施しました。多くの皆様にご回答いただき感謝申し上げます。特に介護事業所では70%の皆様にご回答いただき、温かい励ましのご意見もいただきました。今回は法人の職員表彰について、患者様・利用者様に職員の推薦をお願いいたしました。職員とのエピソードを添えての推薦の言葉をいただき感激しました。職員一同、より一層学び、患者様・利用者様の気持ちになってのケア・支援ができるように努めます。



最優秀職員賞—高木 舞さん



ビンゴ大会も盛り上がり、職員も子ども達も楽しく参加しました。

誠医会ニュース!!

誠医会から 皆様へ新年のご挨拶



皆さん、あけましておめでとうございます。
今年も誠医会の理念である「人・地域・職員の幸せと発展のため貢献できる活動を行います」に沿って運営していきたいと思っています。「幸せ」と理念にあります。何が幸せかということは、なかなか難しい問題です。ある経済学者が、「経済学では、労働とは不幸せなことと言いました」と述べていました。経済学は、産業革命から発展した学問であるため、労働者は劣悪な環境で強制的に働かせられ、資本家に搾取されるものという前提のままなのだと思えます。日本でも、働き方改革が始まります。どのように働いていくことが幸せなのかという問題が問われています。モノでは、人の心は満たせません。働くコトを喜びに感じられるような仕事・職場・法人を目指します。
今年も、よりよい医療と介護を提供できるように活動していきますのでよろしくお願いいたします。

働き方改革と
幸せについて



医療法人誠医会
理事長 月岡幹雄



デイサービス
パワーリハビリ アイ
管理者 今村紘康

管理者をさせて頂き、2年。至らない点が数多くありご迷惑をおかけしてしまい、まだまだ未熟であると反省しております。新しい1年も利用者様一人一人と誠実に向き合い、皆様が笑顔で過ごして頂ける施設を目指してまいります。職員とともに笑顔溢れる事業所になれば嬉しく思います。その為にも自立支援に向けて生活に必要な健康管理や運動などを我々職員一同がサポートして参りますので、共に取り組んでいきましょう。今年もよろしくお願いいたします。



地域密着型通所介護
デイサービスひかり
管理者 山崎理恵

今年はいよいよ開設7年目を迎える事になりました。法人の理念と施設の理念を理解し何を大事に考え、どのような方向に向かうかを明らかにして職員一人一人が共通認識できるように努めてまいりました。私たちは利用者様のお一人一人に支えられています。歩んでこられた人生の重みを肌で感じその人らしい生活を続けられるようお手伝いさせていただきます。地域に根差したきめ細かいサービス、利用者様が望む「生涯在宅で…」という思いを叶えるために、いかに日常生活をサポートしていくかを考え、利用者様への自立支援、ご家族との連携、ご本人・ご家族様の思いの傾聴、取り囲む環境をより良いものとし明るいケアを目指していきます。本年度もよろしくお願いいたします。



小規模多機能ホーム
こころ
管理者 羽賀人美

日頃から、地域の方々ご家族様には協力頂きまして、大変感謝しております。お陰様で「こころ」が設立されて4年目を迎えます。今年もご家族様、地域の方との交流を図りながら、利用者様と一緒に楽しい時間を過ごし、1日でも長く在宅生活が継続できる様支援していきます。『真心込めたサービスケアを行います。安心安全な生活、心地よい時間を支援します。笑顔で皆様と一緒に歩みます。』こころの理念を目標に、利用者様に満足して頂ける様努力していきます。こころは、年中無休24時間利用者様を見守りしていきます。今年も「こころ」をどうぞよろしくお願いいたします。

★第4回出張認知症カフェこころ開催



9月29日、ジャーナリストで元NHK解説委員の小宮英美氏を講師にお迎えし、「第4回出張認知症カフェこころ」を開催しました。小宮さんは、NHKで主に医療・介護・障がい者支援関係の報道番組を制作されていた方です。当日は雨の降る中、約80名の方が参加。「認知症の方とご家族のおやかな幸せの形」を一緒に話し合いました。

講師:小宮 英美氏
講演:「認知症でも幸せ」～ドキュメント「ふたりの時を心に刻む」～
日時:H30年9月29日(土) 14:00～16:00
場所:越前市福祉健康センター



当日の小宮英美氏と月岡院長

当日は、台風の中福井国体の開会式も行われていたが、80名の皆様にご参加いただきました。小宮さんが制作した若年性アルツハイマー病の方のドキュメントを見て、認知症のご本人とその家族のことについて講演していただきました。アルツハイマー病は、とても不安になりやすい病気です。もちろん、支援する家族も病気が将来のことを考えると不安になります。しかし結局は、認知症であってもなくても、幸せな時もそうでない時もあるように、本人がどう感じるかによって「幸せ」は変わります。一日一日を大切に生活し、小さな幸せを感じる事が、誰にとっても大切なことなのです、と教えていただきました。(月岡幹雄)

仕事内容は?
看護師として、月岡病院で働いて20年以上。ここで勉強しながら働いて、看護師資格を取得しました。その間、結婚、3人の子どもを出産、育児を経験。産休などをかさみながら現在まで働かせていただいています。
月岡病院の良いところは?
地元の方のかかりつけ医として、長年地域密着の診察を続けているところ



月岡病院
看護師
恵美 淳子 さん

だと思えます。私は元々この病院の近隣で生まれ育っているもので、特に知り合いの方や、両親の名前・顔をご存知の方、同級生の親御さんなど、顔見知りの患者さんが多いんです。患者さんからも名前を覚えていただいたり、この病院はとにかくあたったかい雰囲気があると思えます。また、出産・育児真っ最中の頃でも、周りのスタッフは同じような経験をされた女性ばかり。時短勤務や子どもへの体調・イベントなどでお休みすることなどへの理解もあり、頼もしくサポートしていただきました。現在子どもは大学生・高校生・中学生になったのですが、3人の子どもを育てながら長年勤務を続けてこられたのも月岡病院だったからだと、大変感謝しています。
超高齢化社会に向けて
今、月岡病院では在宅診療、訪問診療に力を入れています。高齢化社会に向けて、国が推進する、地域全体で高齢者の方をサポートしていくという社会を目指し、私もそのお手伝いができたら嬉しいです。

第4回こころ&ひかり合同運動会が開催されました

10月17日・18日と2日にわたって、こころ&ひかりの合同運動会が開催されました。前年度はひかりが優勝。今年も選手宣誓にはじまり、借り物競争、スプーンリレー、ゴム通し、パン食い競争、応援合戦が行われました。今年度の優勝はこころに決定!笑いあり、歓声あり、真剣勝負ありの賑やかな運動会となりました。



ひかり クリスマスランチ レストランテ パニエ

素敵なお庭を見ながら、クリスマスのコースランチを楽しみました。温かい日差しの日、大満足のクリスマスとなりました。

医療法人 誠医会

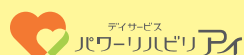
月岡病院

内科 ● 消化器内科

〒915-0811 越前市本多1丁目10-18
TEL: 0778-23-0220
URL: <http://tsukioka-med.com/>

診療時間 月 火 水 木 金 土 日 祝
8:30-12:30 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 休
14:00-18:00 ○ ○ ○ 休 ○ ※ 休

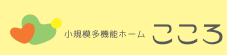
※第2・第4土曜は14:00～16:00の診療
◎毎週月・木曜は早朝診療を実施(AM8:00～)
◎診療の予約承ります f フェイスブックもご覧ください



越前市本多1丁目12-3
TEL.21-5833



越前市桂町8-23
TEL.22-1035



越前市本多1丁目8-12
TEL.23-2022

